Licks
特許法律事務所



## 業務分野

- 訴訟
- 知的財産訴訟
- 特許
- 著作権
- 偽造防止
- 商標、トレードドレスとパブリシティ権案件
- 営業秘密と規制
- データ保護
- ライセンスと技術移転
- 食品医薬品法
- 不公正競争
- 工業意匠
- 独占禁止法案件
- 政府契約と公共調達
- 規制法
- テクノロジー、メディアと電気通信
- インターネットプライバシー法
- 刑事法
- 偽造防止

## 言語

- ポルトガル語
- 英語
- フランス語

# リリアネ・ホリス
# LILIANE RORIZ

## パートナー

第21地区リオデジャネイロ連邦地方裁判所の元裁判官
連邦第二巡回区連邦控訴裁判所の元控訴裁判官

+ 55 21 3550 3701
+ 55 21 99808 7134
liliane.roriz@lickslegal.com

Liliane Rorizは連邦地方裁判所の裁判官と連邦第二巡回区連邦控訴裁判所（リオデジャネイロ）の控訴裁判官を20年以上超務め、退職後、2013年にLicks特許法律事務所へパートナーとして入所しました。現在はリオデジャネイロ事務所のリーダーの一人です。連邦裁判官になる以前は、ブラジル特許庁（BRPTO）で連邦検事を務めていました。控訴裁判官の在任中は、連邦治安判事大学院（EMARF）と知的財産専門控訴裁判官第二パネルの議長を務め、第二医薬用途やパイプライン特許などブラジル知的財産法の歴史的な主要事例の公聴、ならびに医薬品特許の事前承認手続き中のNVISA（ブラジル版FDA）の役割、トレードドレス、商標の希釈化、知的所有権の貿易関連面に関する協定（TRIPS）の該当性、ならびに数々の技術分野に関わる極めて複雑な知的財産裁判を担当しました。また、ジェトゥリオ・バルガス財団やカンディド・メンデス大学など、ブラジルの著名な教育機関で教鞭も取っています。ブラジル、米国、欧州、ラテンアメリカ諸国で講演を行う優秀な講演者であるだけでなく、数々の専門分野で執筆者としても認められています。知的財産専門パネルに加わる極めて知識豊富な裁判官の一人として業界内で尊敬を集めており、その経験の豊かさで訴訟・コンサルティングの貴重な人材となっています。

## 代表的な事例

- ウーバー社がLicks特許法律事務所の顧客になってから最初に差止命令を勝ち取った案件を複数担当しました。ブラジルはウーバー社が地元当局とタクシー団体から強い反対に遭った国のひとつです。
- 任期終了後には、ブラジルの石油・ガス会社に対する停止命令の部分的拒絶を達成し、同社からの特許登録手順一式の請求に対して最終結論を提示するようブラジル特許庁（BRPTO）に求めました。これは第二地域で初の事例でした。

## 主な功績

- Legal 500 Latin America — 知的財産（2027年、2026年、2025年、2024年、2023年、2022年）
- Lexology Index — 知的財産 — 特許（2026 年、2025 年、2024年、2023年、2022年）

- IP Stars — Trademark Star（2026年、2025年、2024年、2023年、2022年、2021年、2020年、2019年）
- WIPR Diversity — Influential Women（2026年、2025年、2021年）
- Análise Advocacia Regional – リオデジャネイロ (2026年、2025年)
- Leaders League — 商標訴訟（2026年、2024年、2023年、2022年、2019年、2018年）
- Leaders League – 知的財産 (2026年、2025年)
- WTR 1000 — 商標（2026年, 2025年、2024年、2023年、2022年、2021年）;
- Análise Advocacia — 知的財産（2026年、2022年）
- Lexology Index – Brazil – 知的財産（特許）(2025 年、2024 年)
- WIPR Leaders（2025年、2024年、2023年）
- Análise Advocacia Mulher — 知的財産（2025年、2024年、2023年）
- Análise Advocacia Mulher — リオデジャネイロ（2025年、2024年、2023年）
- Análise Advocacia Mulher — 専門サービス（2024年、2023年）
- Leaders League — 特許訴訟（2024年、2023年、2022年）
- Análise Advocacia Mulher — 知的財産（2024年、2023年）
- Análise Advocacia Mulher — リオデジャネイロ（2024年、2023年）
- The Legal 500 Latin America — ライフサイエンス（2024年、2023年）
- Leaders League — ライフサイエンス（2023年、2022年、2021年、2019年）
- Best Lawyers — 知的財産（2023年、2022年、2021年、2020年）
- Best Lawyers — 訴訟（2023年）
- WIPR Diversity — Diversity Champions in Intellectual Property（2022年）
- Managing IP — Top 250 Women in IP（2022年、2020年）
- Benchmark Litigation — 知的財産（2021年）
- LACCA Approved — 知的財産（2021年、2020年、2019年）
- Benchmark Litigation — Litigation Star（2020年）
- Leaders League — テクノロジー（2019年、2018年）
- Chambers Women in Law Awards候補:Latin America（2018年）
- 2015年のWomen In IP Global Networking期間中、知的財産産業で成功した女性モデルとして、2015年5月21日にブラジル知的財産協会（ABPI）より表彰されました。
- ブラジル知的財産エージェント協会（ABAPI） — IP development in Brazil（2015年）
- 海軍作戦司令部よりTamandaré功労章授与（2012年）
- 東部軍より軍事功労勲章（コマンダー）授与（2010年）
- ブラジル海兵隊よりネイビー・フェロー・メダル授与（2006年）
- 大統領より海兵功労勲章（コマンダー）授与（2006年）
- 東部軍よりピースメーカーメダル授与（2003年）

## 所属

- リオデジャネイロ州およびエスピリトサント州連邦判事協会（AJUFERJES）
- 国際知的財産保護協会（AIPPI）
- 知的財産法コーディネーター — ブラジル弁護士会 — リオデジャネイロ支部（OAB/RJ）高等法大学院諮問委員会
- ブラジル弁護士会 — リオデジャネイロ支部（OAB/RJ）1976～1993年および2013年以降Liliane Rorizが司法界で裁判官在任中、当会は一時休止しました。
- ブラジル知的財産協会（ABPI）取締会メンバー
- ブラジル弁護士機関（IAB）産業財産権委員会メンバー
- ブラジル知的財産エージェント協会（ABAPI） — 倫理会議メンバー

- 国際商標協会（INTA）
- 連邦裁判官協会（AJUFE）メンバー、2000～2002年にソーシャルディレクター、2004～2006年に文化ディレクター

## 学歴

- リオデジャネイロ教皇庁立大学（PUC-Rio）知的財産公開講座およびリオデジャネイロ連邦第二巡回区連邦行政官学校（EMARF）（2002年）
- コインブラ大学（ポルトガル）（UC）欧州連合とメルコスールの地域統合専攻およびリオデジャネイロ連邦第二巡回区連邦行政官学校（EMARF）（2000年）
- リオデジャネイロ教皇庁立大学（PUC-Rio）憲法および国家論修士号（LL.M）（1999年）
- カンディド・メンデス大学リオデジャネイロ校（UCM-RJ）公法および私法専攻（1992年）
- ジェトゥリオ・バルガス財団（FGV）労働法および社会保障法専攻（1985年）
- カンディド・メンデス大学（UCAM）法学士号（LL.B.）（1975年）

## 執筆・論文

- Patentes pipeline: O fim da ADIn 4.234 e a importância constitucional de um regime transitório equitativo, Migalhas, 2026;
- The Right to in-kind compensation due to unjustified administrative delay: An approach to state civil liability on patent granting administrative proceeding, Lexology, 2026;
- Judiciário e demandas de fornecimento de terapias CAR-T, JOTA, 2025;
- Judicialization of CAR-T Therapies: The Crucial Role of the Judiciary in Access to Healthcare, Lexology, 2025;
- Judicialização de terapias CAR-T: papel do Judiciário no acesso à saúde, Conjur, 2025;
- How specialisation transformed Brazil's patent system, WIPR, 2024;
- The success of the Brazilian utility patent system fostered by the Brazilian Judicial Branch, Lexology, 2024;
- Efetividade do sistema de patentes de invenção brasileiro conferida pelo Judiciário, Conjur, 2024;
- Estreia do 5G 'puro' marca evolução do ecossistema de inovação, JOTA, 2022;
- MIP Top 250 Women in IP Interview Q&A, MIP, 2021;
- Carta a jovens profissionais do Direito, Estadão, 2021;
- Carta a jovens profissionais do Direito, Migalhas, 2021;
- A estreia da propriedade intelectual no STF: ADI 5529 e seus impactos sistêmicos, JOTA, 2020.